

◆ 臭気測定結果-1

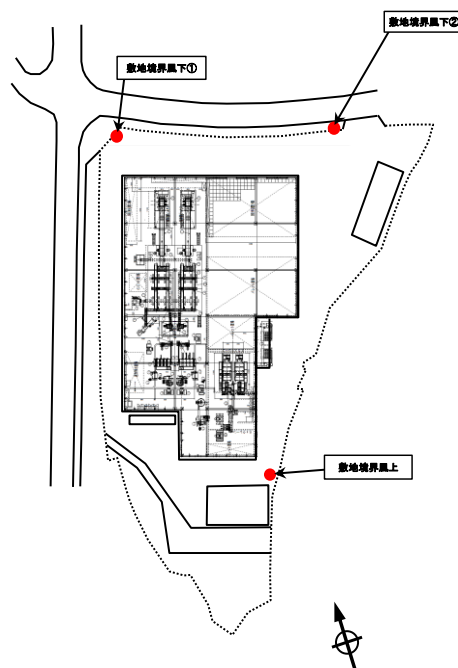
敷地境界における臭気物質調査結果

2020年7月31日実施

調査項目	単位	調査地点名			規制基準値
		敷地境界 風上	敷地境界 風下①	敷地境界 風下②	
1 アンモニア	ppm	0.1	0.2	< 0.1	1
2 メチルメルカプタン	ppm	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	0.002
3 硫化水素	ppm	< 0.002	< 0.002	< 0.002	0.02
4 硫化メチル	ppm	< 0.001	< 0.001	< 0.001	0.01
5 二硫化メチル	ppm	< 0.0009	< 0.0009	< 0.0009	0.009
6 トリメチルアミン	ppm	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	0.005
7 アセトアルデヒド	ppm	< 0.005	< 0.005	< 0.005	0.05
8 プロピオンアルデヒド	ppm	< 0.005	< 0.005	< 0.005	0.05
9 ノルマルブチルアルデヒド	ppm	< 0.0009	< 0.0009	< 0.0009	0.009
10 イソブチルアルデヒド	ppm	< 0.002	< 0.002	< 0.002	0.02
11 ノルマルパレルアルデヒド	ppm	< 0.0009	< 0.0009	< 0.0009	0.009
12 イソパレルアルデヒド	ppm	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	0.003
13 プロピオン酸	ppm	< 0.003	< 0.003	< 0.003	0.03
14 ノルマル酪酸	ppm	< 0.0001	< 0.0001	< 0.0001	0.001
15 ノルマル吉草酸	ppm	< 0.00009	< 0.00009	< 0.00009	0.0009
16 イソ吉草酸	ppm	< 0.0001	< 0.0001	< 0.0001	0.001

調査項目は、悪臭防止法で定められている22の特定悪臭物質のうち、平成17年～19年度の調査で全く検出されなかった有機溶剤類を除いた16物質としました。すべての調査地点及び調査項目で、悪臭防止法で定める規制基準値に適合していました。

調査地点図



調査者：帝人エコ・サイエンス株式会社（計量証明事業登録番号 大阪府 No.10008（濃度））

◆ 臭気測定結果-2

脱臭装置における臭気物質等調査結果

2020年7月31日実施

調査項目		脱臭装置 ①出口	脱臭装置 ②出口	測定方法
1	アンモニア	1.3	0.2	環境庁告示第9号別表第1、ホウ酸溶液吸収 インドフェノール青吸光度法
2	メチルメルカプタン	0.0002	< 0.0002	環境庁告示第9号別表第2、ガスクロマトグラフ(FPD)法
3	硫化水素	< 0.002	< 0.002	環境庁告示第9号別表第2、ガスクロマトグラフ(FPD)法
4	硫化メチル	< 0.001	< 0.001	環境庁告示第9号別表第2、ガスクロマトグラフ(FPD)法
5	二硫化メチル	< 0.0009	< 0.0009	環境庁告示第9号別表第2、ガスクロマトグラフ(FPD)法
6	トリメチルアミン	< 0.0005	< 0.0005	環境庁告示第9号別表第3、硫酸溶液吸収 ガスクロマトグラフ(FID)法
7	アセトアルデヒド	0.038	< 0.005	環境庁告示第9号別表第4、ガスクロマトグラフ-質量分析計法
8	プロピオンアルデヒド	< 0.005	< 0.005	環境庁告示第9号別表第4、ガスクロマトグラフ-質量分析計法
9	ノルマルブチルアルデヒド	< 0.0009	< 0.0009	環境庁告示第9号別表第4、ガスクロマトグラフ-質量分析計法
10	イソブチルアルデヒド	< 0.002	< 0.002	環境庁告示第9号別表第4、ガスクロマトグラフ-質量分析計法
11	ノルマルバレールアルデヒド	< 0.0009	< 0.0009	環境庁告示第9号別表第4、ガスクロマトグラフ-質量分析計法
12	イソバレールアルデヒド	< 0.0003	< 0.0003	環境庁告示第9号別表第4、ガスクロマトグラフ-質量分析計法

悪臭防止法で定められている22の特定悪臭物質のうち、平成18年、19年度調査で全く検出されなかった有機溶剤類と脂肪酸類を除いた12物質の濃度測定及び排出ガス量(水分量、温度、ガス組成、流速)を調査項目としました。寝屋川市は悪臭防止に関する独自の規制基準・地域を定めていないので、大阪府の一部地域で定められている排出流量規制を適用しています。

調査者：帝人エコ・サイエンス株式会社（計量証明事業登録番号 大阪府 No.10008（濃度））